

## グローバルCOE講演会開催報告書

講演会：「有機導電体・超伝導体の化学」

日時：2008年5月10日（土） 13:30-17:00

場所：京都テルサ 第一会議室（西館三階）

講師：北川 宏（九州大学）、中村 敏和（分子科学研究所）、芥川 智行（北海道大学）、堀内 佐智雄（産業技術総合研究所）、森 初果（東京大学）、矢持 秀起（京都大学）齋藤 軍治（京都大学名誉教授、現 名城大学）  
（以上、講演順、敬称略）

主な参加者：理学研究科化学専攻および低温物質科学センターの教職員  
および大学院生、卒業生、学内外の関係者  
総数100名程度

講演内容：

京都大学 グローバルCOE「統合された物質科学」の前身の一つである、21 COE「京都大学化学連携研究教育拠点」のリーダーを勤められた齋藤軍治教授の京都大学ご退職を記念して、「有機導電体・超伝導体の化学」と題する講演会を開催した。齋藤研究室のOB・OGであり、現在有機導体の分野

等においてご活躍されている著名な先生方をお招きし、有機導体および齋藤研究室の歴史から現在の最先端の研究のトピックスまで、さまざまな話題を提供して頂いた。水素吸蔵・プロトニクス、磁気共鳴、超分子・分子モーター、有機強誘電体、有機超伝導体・非線形伝導、光誘起相転移などいずれも個性的な世界をリードする研究の紹介があった。

最後に登壇された齋藤軍治教授からは、ご自身のご研究の話題に加えて、次世代の研究者への熱いメッセージが述べられた。

